



中丹高次脳機能障害者と家族の会

“さくらの会”便り

No120号 2019.5.18

発行責任者
会長 田中 明
編集責任者
事務局長 上原 栄
Tel.0773-22-7859

ーリラックスできて、はげまし合うところ、勇気を与えられるところー

第15回 規約改正 4ブロックに 宝 午後は音楽の演奏で

第15回定期総会が4月21日（日）綾部市保健福祉センターにて28名が参加し、開催されました。

冒頭、田中明会長の挨拶を受け、議長に片尾収作会員が就任。

平成30年度の活動経過報告、会計報告が事務局より説明、会計監査報告が柴田直美会員から報告、承認されました。

また、平成31年度の活動計画（案）、予算（案）が事務局から提案され満場一致で可決されました。

活動計画では、福井県脳外傷と家族の会「福笑井」とのバス研修交流会、本多先生のグループ訓練研究は5名の訓練生が参加、カラオケ交流会は年3回の実施日を確認、サロンさくら新春交流会等を決めました。

規約の改正については、地域ブロックとして、丹後、舞鶴、綾部、福知山の4つの支部とし、世話役が代表を兼ねることに決まりました。実務的には従来と同じです。



午後の交流会は、中丹文化事業団「ふれあい移動コンサート」から派遣の綾姫フレンズ（代

表 丸田重和 7名）の皆さんによる軽音楽を聴き、懐かしい歌（涙くんさよなら、月の砂漠、ふるさと等）を皆で歌って楽しみました。オリジナル曲、Mononobelに元気をもらいました。

交流会では、自己紹介とそれぞれの思いを話しました。

参加者の声

◎家事や仕事のサポートと大変ですが、交流会によりリフレッシュができる。（家族）

◎さくらの会の立ち上げの時お手伝いをした。作業所の手伝い、ボランティアをしていたが定年退職した。総会の案内を頂き参加した。活躍されてる様子をみて元気が出た。（支援者）



◎目の手術をした。いつまでも元気でない。先の事を考えて窓口を少しでも見つけておきたい。（家族）

◎総会に参加して元気をもらった。社会に出ると色々なことがある。私が悪いのか、相手が悪いのか分からなくなる。また、参加したい。



（当事者）

参加者の声

◎総会に参加できてうれしい。（家族）

◎共同作業所で仕事をしているが、人間関係で悩んでいる。どうしたら良いのか毎日が辛い。（家族）

◎生活介護を受けながらリハビリを受けている。言語障害があり、言語の記憶が思い出されない、言葉が伝わらない状況があった。毎日の生活の中で繰り返しリハビリを行なう中で、働けるようになった。（家族）



◎リハビリに行ったり、作業所に行ったりして頑張っている。（当事者）

◎総会に参加して新しいことを知り、吸収することができた。今後、できることをやって行きたい。（支援者）

◎共同作業所で働いている。6年前グループホームを作ってくれた。土日は自宅で訪問リハを受けている。午後はヘルパーさんと料理やおやつを作っている。（当事者）



◎総会、新春交流会に出ている。少しずつ前に進んでいるのが分かる。できることはさせてもらう。（支援者）

◎支援センターにて2週間に1日ゲーム等を支援。言語障害の係を担当している。

前は、たこ焼き、ホットケーキとチヂミを調理し作った。（支援者）



参加者の声

◎言っても理解できない主人に伝えるのにエネルギーが要る。行動範囲が広く毎日お出かけ、休む場がなく体が持たない。車椅子生活でいつまでできるのか分からない。良い思い出を残したいと頑張っている。（家族）

◎55歳で脳梗塞になり現在74歳、肥えるのは良くないと分かっている。車椅子で動くのに不自由で困っている。（当事者）

◎母（97歳）の介護をしてきたが、脳梗塞になり2週間、1ヶ月前に亡くなった。心も気力もぽっかり穴があいた。（支援者）

◎体が動かない。いらだちがある。年々体が衰えている。楽しいことがあればやっていきたい。（支援者）

【年間予定表】

- ①グループ訓練研究 5月18日・19日、7月～12月
- ②バス研修交流会 舞鶴・ほのぼの屋：6月30日
- ③カラオケ交流会 まねきねこ：6月9日、9月29日、12月8日
- ④脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会（京都北部）11月
- ⑤サロン・さくら新春交流会 2月16日

新役員です

会長 田中 明
副会長 栗野 勝彦
世話役（綾部） 山本 勉
世話役（綾部） 山本 静子
世話役（福知山） 西村 正弘
世話役（丹後） 西垣 実樹
脳外傷・高次脳機能障害

リハビリテーション京都実行委員会

担当 高橋 宏

（支援会員）

事務局長 上原 榮
世話役・会計 富永 幸雄
世話役・会計
（助成金等） 上原 保子
世話役（舞鶴） 大槻 節子
世話役（丹後・新） 野村 俊彰
世話役・会計監査 柴田 直美
世話役・会計監査 片尾 収作

スタッフ募集

グループ訓練研究支援スタッフの協力をお願いしています。

4月14日から市立福知山市民病院で個別面談・評価を開始しました。グループ訓練研究は、7月から受付・会場の準備等をさくらの会で担当しています。担当人数は毎回2名です。事務局から依頼の声掛けをしますので支援をよろしくお願いします。

【事務局】

【編集後記】
▼高齢者運転による暴走事故で死亡者やけが人が多数でした。
▼事故を起こす前に、運転の不安を感じたら運転しないように。
▼ただ交通不便な田舎は、自動車の代替え手段を考え、高齢者が暮らしやすいル・システム作りが早急に必要不可欠。
▼令和の新しい年が、平和であることを願っています。（Y）
▼便り120号皆様のご支援に感謝致します。

バス研修交流会

ほのぼの屋 バス研修交流会のお知らせ

・日時：令和元年6月30日（日）
8：20～17：30

・集合場所：

A・清山荘（綾部市里町）8：20

B・フレッシュバザール
東野パーク店（福知山市土）
集合8：40

C・西舞鶴駅

D・東舞鶴駅

・会場：ほのぼの屋（舞鶴市大字大波下
小字滝ヶ浦）

・内容

①研修会：高次脳機能障害について
講師は「福笑井」により調整中

②交流会（全体）
（昼食）

③交流会（当事者・家族交流会）

・費用：昼食代 1900円
当事者は1000円

・参加申し込み：裏面の
FAX用紙で申し込んで下さい。
電話可：090-8192-3653

・申込み期限 6月14日（金）

フレンチレストラン

ほのぼの屋 日帰りバス研修交流会(案)

令和元年6月30日

会場:京都府舞鶴市大字大波下小字滝ヶ浦202番地56「ほのぼの屋」電話 0773-66-7711
中丹高次脳機能障害者と家族の会「さくら」

行程 (往路)

A:清山荘駐車場(里町) 0773-42-4601

↓
8時20分集合
8時30分出発
(名乗車)
(20分)

B:フレッシュ・バザール 東野パーク店(土)

↓
8時40分集合 (名乗車)
9時00分出発
(40分)

C:西舞鶴駅 (名乗車)

9:50着
9:55発
(20分)

D:東舞鶴駅 (名乗車)

↓
10:15発
(10分)

E:現地(ほのぼの屋)(名降車)

10:25着

【当事者・家族交流会】

(10時30分～14時00分)

○会場 ほのぼの屋 (電話 0773-66-7711)

主催:福井県脳外傷友の会「福笑井」(ふくわらい)

共催:中丹高次脳機能障害者と家族の会「さくら」

行程 (復路)

A:清山荘駐車場(里町)

↑
17:20着
17:30解散
(名降車)
(20分)

B:フレッシュ・バザール 東野パーク店(土)

↑
16:40着 (名降車)
17:00発
(40分)

C:西舞鶴駅 (名降車)

15:45着
15:50発
(20分)

D:東舞鶴駅 (名降車)

↑
15:25発
(10分)

舞鶴引揚記念館 見学

舞鶴市字平1584 電話0773-68-0836

(14:15～15:15)

※入館料(団体200円/人)は、会で負担します。

手帳をお持ちの方は、半額です。手帳を持参下さい

(5分)

E:現地(ほのぼの屋)(名乗車)

14:05集合
14:10発

個人負担は屋食代 1900円です。

当事者は、1000円。

バスの中等のお茶は、
各自で準備をお願いします。

※当日は、綾部市の福祉バスにお世話になります。

(FAX送付先:0773-22-8002)

日帰りバス研修交流会参加申込書

※申込みは、6月14日までに事務局上原榮までFAXして下さい。

問合せ:事務局 上原 榮

(携帯 090-8192-3653)

(申込者) 氏 名: () () () 名

〒:

住 所:

電 話: ()

携帯電話:

(携帯電話は、当日の連絡に必要です。必ず書いて下さい。)

(集合場所:下記の集合場所に○をつけて下さい。)

A:清山荘 B:フレッシュ・バザール(土) C:西舞鶴駅 D:東舞鶴駅 E:現地(ほのぼの屋)